

領収済通知書 <span style="float: right;">(国庫金) (国民年金)</span>	領収控 <span style="float: right;">(国庫金) (国民年金)</span>	納付書・領収証書 <span style="float: right;">(国庫金) (国民年金)</span>
<p>納付済の金額 年額 年金額 基礎年金番号 納付済月日</p> <p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥</p> <p>納付済月日 納付額</p> <p>受取人 氏名</p> <p>住所</p> <p>〒 〇〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇</p> <p>交付場所 日本銀行本店、支店、代理店、納入代理店 又は日本年金協会の年金事務所</p> <p>注意 国民年金は、国民年金法に基づき国民年金に納付されている ことにより交付してまいります。</p> <p style="text-align: right;">翌年度5月1日以降現年度歳入納入</p>	<p>交付目的 国民年金保険料 ( )</p> <p>交付期間 年 月分～ 年 月分</p> <p>交付額 年 月 日</p> <p>年額 年 月 日</p> <p>納付済月日 年 月 日</p> <p>納付額 年 月 日</p> <p>受取人 氏名</p> <p>住所</p> <p>〒 〇〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇</p> <p>交付場所 日本銀行本店、支店、代理店、納入代理店 又は日本年金協会の年金事務所</p> <p>注意 国民年金は、国民年金法に基づき国民年金に納付されている ことにより交付してまいります。</p> <p style="text-align: right;">翌年度5月1日以降現年度歳入納入</p>	<p>交付目的 国民年金保険料 ( )</p> <p>交付期間 年 月分～ 年 月分</p> <p>交付額 年 月 日</p> <p>年額 年 月 日</p> <p>納付済月日 年 月 日</p> <p>納付額 年 月 日</p> <p>受取人 氏名</p> <p>住所</p> <p>〒 〇〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇</p> <p>交付場所 日本銀行本店、支店、代理店、納入代理店 又は日本年金協会の年金事務所</p> <p>注意 国民年金は、国民年金法に基づき国民年金に納付されている ことにより交付してまいります。</p> <p style="text-align: right;">翌年度5月1日以降現年度歳入納入</p>

備考

- 1 用紙の寸法は、各片ともおおむね縦11cm、横36cmとする。
- 2 別紙第4号書式の備考4は本書式に準用する。この場合において、別紙第4号書式の備考4中「取扱庁名欄の番号」とあるのは、「取扱庁番号欄」と読み替えるものとする。
- 3 領収済通知書の中央上部欄の①欄から⑥欄には、光学式文字読取装置を使用して事務処理をするために必要な項目として、「基礎年金番号 (①欄)」、「生年月日 (②欄)」、「保険料種別 (③欄)」、「納付期間 (④欄)」、「保険料額の読取りの際の確認に関する事項 (⑤欄及び⑥欄)」をアラビア数字で記入すること。
- 4 納入者に本書式にかかる納付情報により納付させようとするときは、当該納付に必要な事項を記載すること。
- 5 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。